



化学療法(オプジーボ・キイトルーダ)を受けられる方へ

様

神戸市立医療センター中央市民病院

	入院～化学療法前日	化学療法当日(1日目) (/)	2～7日目 (/ ~ /)	退院日 (/)
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師より病状、検査、治療の説明があります。 * 説明が遅くなる場合がございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治療薬を点滴します。 ・ 11時前後に治療の点滴が始まりますので、部屋でお待ち下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点滴治療はありません。 	
副作用 対へ処		<ul style="list-style-type: none"> ・ かゆみ、発疹、喉の違和感、息苦しさ、熱っぽさなどの症状があればお伝え下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体のかゆみ、発疹などの症状が出ればお伝え下さい。 ・ 下痢になりやすいので、排便状況を看護師に伝えてください。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採血、尿検査 ・ 胸部レントゲン、など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 症状に応じて検査を行います。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本食です。 ・ 食品アレルギーのある方は入院時看護師に伝えてください。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ お腹の調子に合わせて、その都度食種変更していきます。 ・ 看護師にご相談下さい。 ・ 病院食を中止し、差し入れのものを食べて頂いても結構です。 	
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点滴中はできるだけ安静にし病棟から出ないようにして下さい。終了後は特に制限はありません。 ・ 点滴の刺入部の痛みや腫れ、赤みなどがあればすぐに伝えてください。 		<p>☆退院後の日常生活について☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養のあるものをしっかり食べて下さい。 ・ 以下の症状があれば外来を受診してください。 → 38度以上の発熱 → 歩行時の息切れ、乾いた咳 → 皮膚のかゆみ、発疹 → 腹痛を伴う下痢、嘔吐 → 喉が渇く、水を多く飲む、尿がよく出る → 疲れやすい
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発熱がなければ入浴して頂いて結構です。 			
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入院生活についての説明をします。 ・ 今までの生活情報をお聞きします。 ・ 入院後薬剤師からパンフレットを用いた説明があります。 ・ 受け取ったリーフレットは目につく所に貼って下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入院中外来化学療法センターのオリエンテーションを行います。 	